



ポルシェ モバイルチャージャー

Good to know - 取扱説明書

06/2023

Porsche、Porsche Crest、Panamera、Cayenne、および Taycan は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の登録商標です。

Printed in Germany.

本書の一部または全部の複製は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の文書による許可が必要です。

© Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

取扱説明書

本取扱説明書は車内に常備してください。充電器を売却するときは、次に購入されるお客様にお渡しください。

国によって要件の内容が異なるため、本説明書のサムインデックス タブの情報は異なります。使用する国に該当するサム インデックス タブを読んでいることを確認するには、「テクニカル データ」セクションに示されている充電器の文書番号と、充電器のピークル プレート の文書番号を比較します。

ご質問、ご提案

車両本体またはこのマニュアルに関するご質問やご提案がございましたら、下記までご連絡ください。

Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Vertrieb Customer Relations

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

装備品

ポルシェ社では絶えず製品の開発と改良を行っており、お客様の車両の装備品や仕様等がこの取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。装備品は、標準または国別の車両装備に必ずしも対応していません。

追加装備品の詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

各国の法律等の違いにより、この取扱説明書の内容が車両の仕様と異なる場合があります。この取扱説明書に記載されていない装備品がポルシェに取り付けられている場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店が、すべての装備品の取り扱い方法とメンテナンスについてご説明いたします。

この取扱説明書について

アラートおよびシンボル

この取扱説明書にはさまざまなアラートおよびシンボルが使用されています。



危険

重傷または死亡に至る危険

「危険」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る危険があります。



警告

重傷または死亡に至る可能性

「警告」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る可能性があります。



注意

中程度の怪我または軽傷を負う可能性

「注意」欄のアラートを守らないと、中程度の怪我または軽傷を負う可能性があります。

知識

車両が損傷する可能性

「通知」欄のアラートを守らないと、車両が損傷する可能性があります。

インフォメーション

追加情報は「インフォメーション」という語を用いて記載されます。

- ✓ 機能を使用するために満たす必要のある前提条件です。
- ▶ お守りいただく必要のある指示です。

1. 手順が複数のステップに分かれる場合は、番号が付けられています。
2. 従う必要のある手順がセンターディスプレイに表示されます。

▶ トピックに関する詳しい重要情報が記載されている通知です。

詳細情報

完全な指示については、以下のウェブアドレスを参照してください：

<https://tinyurl.com/porsche-e-help>



目次

取扱説明書用

マークの説明 3

セキュリティ

安全指示 4

正しい使用 5

付属品 5

概要

充電器コントロールユニット 5

要件と条件

設置場所の選択 6

必要なツール 6

取り付け

ウォールマウントの取り付け 6

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル 8

操作

取扱説明書 12

充電 13

コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ 15

輸送 20

清掃とメンテナンス 20

製品の廃棄 20

テクニカルデータ

識別プレート 23

生産に関する情報 23

索引 24

取扱説明書用

マークの説明

充電器に表示されているマークは、国によって異なる場合があります。



充電器は-30 °C ~ +50 °の温度範囲で使用してください。



充電器は海拔 4,000 m 以上の標高では使用しないでください。



充電器には保護導線 (スイッチなし) が取り付けられています。



充電器には保護導線 (スイッチあり) が取り付けられています。



充電器の廃棄処分は、該当するすべての定められた廃棄法規に従って行ってください。



延長ケーブルまたはケーブルリールを使用しないでください。



(旅行用) アダプターは使用しないでください。



電源タップは使用しないでください。



損傷したエレクトロニクスまたは接続ケーブルの充電器は使用しないでください。



正しい使用方法を守らなかった場合、感電する恐れがあります。



取扱説明書に記載されている内容、特に警告や安全に関する注意事項を遵守してください。



充電器の表面は非常に熱くなることがあります。



アースされていない主電源システム (IT-ネットワークなど) で充電器を動作させないでください。充電器は、アースされた主電源システムでのみ動作させてください。



電圧範囲 ≤ 250 VAC のタイプ 1 プラグを表示します。



電圧範囲 ≤ 480 VAC のタイプ 2 プラグを表示します。

セキュリティ 安全指示

⚠ 危険

感電、ショート、火災、爆発

損傷している、または誤った充電ケーブルおよび電気ソケットを使用したり、充電器を不適切に使用したり、または安全に関する指示を遵守しなかった場合、ショート、感電、爆発、火災、火傷などが発生する恐れがあります。

- ▶ 損傷している、または汚れた充電器は使用しないでください。使用前に、ケーブルおよびプラグコネクタに損傷や汚れがないかを確認してください。
- ▶ 充電器は、適正に取り付けられた損傷のない装置の電気ソケットにのみ接続してください。
- ▶ 延長ケーブル、ケーブルリール、電源タップ、または旅行用アダプターは使用しないでください。
- ▶ 荒天時は充電器を主電源から外してください。
- ▶ いずれの電子部品に対しても、改造や修理を行わないでください。
- ▶ 充電器またはプラグを水に浸したり、直接水をかけたりしないでください(高圧洗浄機や庭の水撒き用ホースなど)。
- ▶ 充電器を清掃するときは、必ず主電源および車両からコントロールユニットの接続を完全に外してから行ってください。清掃には乾いた布を使用してください。

⚠ 危険

感電、火災

電気ソケットが正しく取り付けられていないと、車両充電ポートを使用した高電圧バッテリーの充電の際に、感電や火災につながる恐れがあります。

- ▶ 充電器の電気ソケットの取り付けおよび初回操作は必ず電気技術者が行ってください。有資格電気技術者には、関連するすべての基準と規則を遵守する責任があります。
- ▶ 電気ソケット用電源ケーブルの断面は、線長および関連する国の規制や基準に従って規定されています。
- ▶ 充電に使用する電気ソケットは、関連する国の法令や基準に適合し、独立したヒューズで保護された電気回路に接続する必要があります。
- ▶ 充電器は私有地、会社の駐車場などの私のおよび半公共スペースでの使用を意図しています。イタリアおよびニュージーランド¹など、国によっては公共の場での Mode 2 充電が禁止されています。詳細についてはボルシェ正規販売店、または電力供給事業者にお問い合わせください。
- ▶ 監視されていない状態での充電時は、許可を受けていない人(お子様など)が充電器や車両に触れないようにしてください。
- ▶ 取り付けマニュアルおよび車両取扱説明書の安全に関する指示をお読みください。

⚠ 危険

感電、火災

プラグ接点の取り扱いを誤ると、感電や火災の原因となります。

- ▶ 車両充電ポートおよび充電器の接点に触れないでください。
- ▶ 車両充電ポートまたは充電器に物を挿入しないでください。
- ▶ 電気ソケットおよびプラグコネクタに、水、湿気、その他の液体が入らないように保護してください。

⚠ 警告

可燃性または爆発性の気体

充電器の構成部品から火花が発生し、可燃性または爆発性の気体に引火する可能性があります。

- ▶ – 特にガレージ内での – 爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から 50 cm 以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 充電器を爆発の可能性がある環境に設置しないでください。

充電器で中断なく確実に充電するために、以下の指示および推奨事項に従ってください。

- 取り付ける前に、現在使用可能な家庭用電気設備で車両の充電に必要な電力を常時供給できるかを確認する必要があります。必要に応じて、エネルギーマネージメントシステムで家庭用電気設備を保護してください。
- 充電器は、可能な限り接地された電源システムで作動させることをお勧めします。保護導線は適切に取り付けてください。

1. 印刷時。詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。

- 新しい電気ソケットを取り付けるときは、家庭用電気設備に使用可能な、可能な限り高電力な工業用電気ソケットを、有資格電気技術者に依頼して設置するようにしてください。
- 技術的に可能で法的にも認められる場合、電気装置は電源コンセントの最大定格電力が車両の充電に利用可能であることを確認して選定してください。
- 充電器の性能を最大限に活用して確実に車両を急速充電するためには、電源プラグに適したできるだけ定格電流の高い NEMA 電気ソケットまたは IEC 60309 に準拠した工業用電気ソケットを使用してください。
- 家庭用コンセント / 工業用電気ソケットを使用して高電圧バッテリーを充電するときは、電気設備の最大容量まで充電できます。

ポルシェでは、充電に使用する電気装置は、定期的に有資格電気技術者の点検を実施することをお勧めします。電気装置に適した点検時期については、電気技術者にお問い合わせください。

- 家庭用コンセントを使用する場合、電気装置のオーバーヒートを防ぐため、納品時に充電電流は自動的に制限されています。充電器の作動復帰および家庭用電気設備の必要に応じた充電電流の制限設定は、有資格電気技術者に依頼してください。
- ▶ 13 ページの「充電電流制限」の章を参照してください。

正しい使用

Mode 2 充電用に制御と保護が一体化された充電器は、電気自動車の一般的な適合基準および規定を満たした高電圧バッテリー装備車の充電に使用することを前提に設計されています。

- ▶ 使用する電源に適合する装置バージョンを必ず使用してください。

▶ 21 ページの「テクニカル データ」の章を参照してください。

充電器は、電源供給ケーブル・コントロールユニット・車両ケーブルの組み合わせでしか使用できません。

付属品

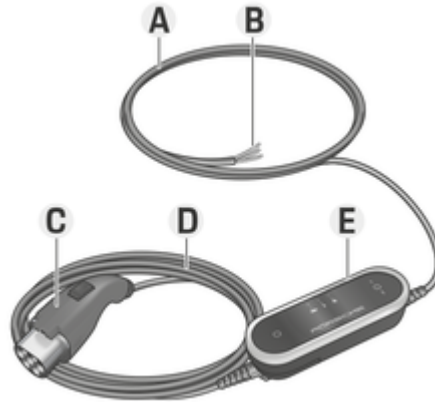


図 1: 充電器の概要

- A** 電源供給ケーブル (コントロールユニットに常時取り付け済み)
- B** 主電源への接続
- C** 車両プラグ (車両用コネクタ プラグ)
- D** 車両充電ケーブル (コントロールユニットに常時取り付け済み)
- E** コントロールユニット

概要

充電器コントロールユニット

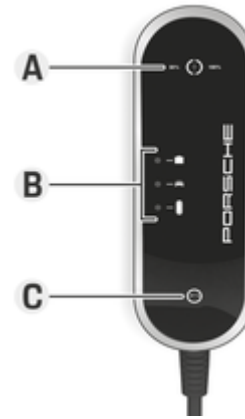


図 2: コントロールユニット

- A** ⏻ ON/OFF ボタン (インジケータライト、充電電流制限機能装備)
- B** 🏠 電源供給 / 家庭用電源接続インジケータライト
🚗 車両インジケータライト
🔌 コントロールユニット インジケータライト
- C** ⌛ リセット ボタン (インジケータライト装備)

ON/OFF ボタン(A)を使用して、コントロールユニットの作動状態および充電電流制限を設定できます。

残留電流が検出された場合、リセット ボタン(C)を使用して、コントロールユニットをリセットできます。

インジケータライト A - C (図 2) は、色 / 点灯 / 点滅によって、充電電流制限の設定や故障の可能性といったコントロールユニットの状態を示します。

▶ 15 ページの「コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ」の章を参照してください。

要件と条件 設置場所の選択



感電、火災

充電器を適切に使用しなかったり、安全に関する指示を遵守しなかったりすると、ショート、感電、爆発、火災、火傷が起こる恐れがあります。

- ▶ ウォールマウントベースは爆発の可能性のある環境に設置しないでください。
- ▶ 特にガレージ内での爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から 50 cm 以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 電気設備の設置に関する各地域の規定、火災保護の対策、事故防止の規定および避難経路について確認してください。

ウォールマウントベースは屋内外での設置に対応しています。

適切な設置場所を選択するために、下記の基準を必ず考慮してください。

- 電気ソケットおよびウォールマウントベースはできる限り直射日光および雨から保護された屋内(ガレージなど)に取り付けてください。
- ウォールマウントベースに直接水を掛けしないでください(高圧洗浄またはガーデンホースなどによる)
- ウォールマウントベースは吊り下げられた物などの下に設置しないでください。
- ウォールマウントベースを馬小屋や家畜小屋などのアンモニアガスが発生する場所に設置しないでください。

- ウォールマウントベースは滑らかな表面上に設置してください。
 - 確実に固定するために、取り付け前に壁の状態を点検してください。
 - ウォールマウントベースが通路に近くなったり、充電ケーブルが通路と交差しないように取り付けてください。
 - プラグとソケットの距離が用意された電源ケーブルの長さより遠くならないように、ウォールマウントベースを取り付けてください。
 - 電気ソケットはできる限り駐車位置の近くに取り付けてください。車両の向きも考慮してください。
 - 電気ソケットの床面と天井からの距離は各国の法規や基準に従って選定し、使用しやすい位置に設置してください。
- ▶ 4 ページの「安全指示」の章を参照してください。

必要なツール

- 水準器
- 電動ドリルまたはハンマードリル
- ドライバー

取り付け

ウォールマウントの取り付け ウォールマウントベースの取り付け

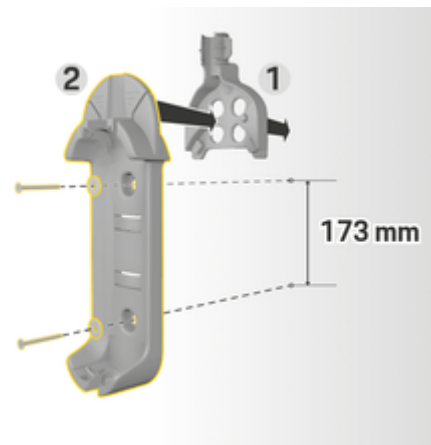


図. 3: 穴あけ寸法

1. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
2. 取付穴をドリルで開け、取付プラグを差し込んでください。
3. ウォールマウントベース 2 (図. 3) を手前からケーブルガイド 1 (図. 3) に押し込んでください。
4. ウォールマウントベースを壁にネジ留めしてください。

インフォメーション

ウォールマウントを高さ 1 m 以上に取り付けます。

コネクター ファスナーの取り付け

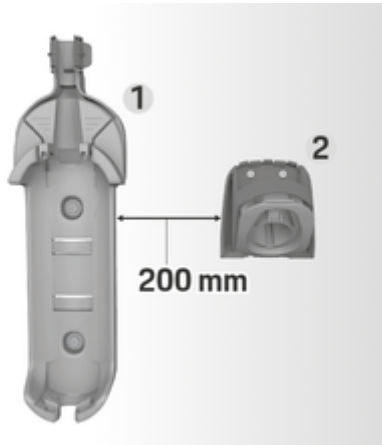


図 4: ウォールマウントとコネクター ファスナー間の距離
コネクター ファスナーを取り付けるときは、ウォールマウント ベースから 200 mm の距離になるようにします。

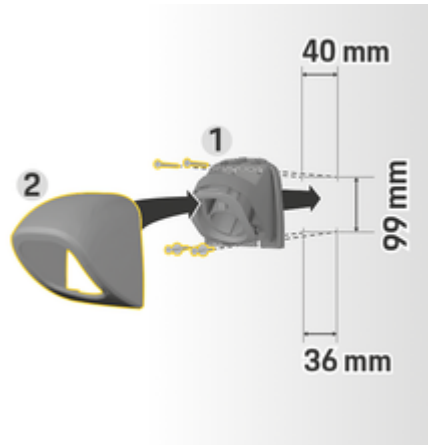


図 5: ドリル寸法

1. コネクター ファスナー 1 (図 5) をカバー 2 (図 5) から取り外します。
2. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
3. 取り付け穴をドリルで開け、取り付けプラグを差し込んでください。
4. コネクター ファスナー 1 (図 5) を壁にネジ留めしてください。
5. カバー 2 (図 5) をコネクター ファスナー 1 (図 5) に下から取り付け、押し上げてください。

ウォールマウントへのコントロールユニットの取り付け



図 6: コントロールユニットの取り付け

1. 車両ケーブルをウォールマウント ベースの下開口部に通し、コントロールユニット下部をロックタブにセットして押し戻してはめ込みます。
2. 電源供給ケーブルをウォールマウント ベースの上部開口部に通し、左側へ押しつけてサークリップをロックします。
3. 車両プラグをコネクター ファスナーに挿入してください。

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル

車両充電ケーブルおよびプラグに関する情報

国別の車両装備の仕様に応じて、車両充電ポート **A** および車両プラグ **B** が用意されています。



IEC 62196-2/
SAE-J1772-2009
タイプ 1



IEC 62196-2
タイプ 2



GB/T 20234.2
タイプ GB

電源供給ケーブルの選択

最適な充電スピードで定期的に充電を行うためには、下記の電源供給ケーブルのみを使用してください。達成可能な最大充電性能は 11 kW 以下です (電源供給 / 家庭用電源接続部およびオンボード充電器によって異なります)。

▷ 21 ページの「テクニカルデータ」の章を参照してください。

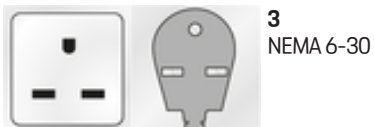
知識

滞在している国で承認されている電源ケーブルだけを使用してください。個別の国に対して、以下の電源ケーブルが承認されており、下表のように定義されています。

国	工業用電気ソケット用電源供給ケーブル	家庭用コンセント用電源供給ケーブル
ロシア、ウクライナ	5、6、7、8	C
アブダビ、イスラエル、シンガポール	5、6、7、8	家庭用コンセントでの充電は許可されていません
アルゼンチン	5、6、7、8	C
ボリビア、パラグアイ、ウルグアイ、セントマーテン島、セントマーチン島	5、6、7、8	B
チリ	5、6、7、8	D
ペルー	5、6、7、8	A

さまざまな国で承認されている電源供給ケーブル (例)

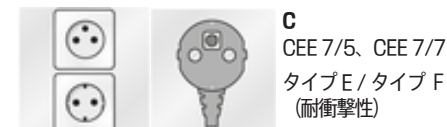
工業用電気ソケット用電源供給ケーブル



家庭用コンセントの電源供給ケーブル

工業用電気ソケットが使用できない場合、充電速度は低下しますが、下記の電源供給ケーブルを使用して充電することもできます。

- ▶ アブダビ、イスラエルおよびシンガポール¹など、一部の国では家庭用電源コンセントから充電することが**禁止**されています。詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。



- 印刷時。詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。
- メキシコ：12 A



E
MO9A-15
タイプ



F
SEV 1011
タイプ



G
DS60884-2-D1
タイプ



H
CEI 23-16-VII
タイプ L 16 A
(5mm)



I
IA6A3 (BS 546)
タイプ M

NEMA 6-50/NEMA 14-50 (追加情報)

i インフォメーション

適用

この使用上の推奨事項は、NEMA 6-50 / NEMA 14-50 規格の地域にのみ適用されます。

車両を充電すると、大電流が発生する可能性があります。安全上の理由から、専用の認可された部品を使用し、充電器全体を専門家によって取り付けられることが義務付けられています。

一般的な安全に関する指示



危険

感電、火災。

充電装置を誤って使用したり、取り付けおよび安全に関する指示に従わなかったりすると、ショート、感電、爆発、火災、または火傷につながる可能性があります。

- ▶ 充電装置の取扱説明書に記載されている設置方法に注意してください。
- ▶ そこにあるすべての安全および警告通知に特に注意を払ってください。
- ▶ 必要な電気トレーニングと専門知識を持った人に設置を依頼してください。
- ▶ また、電気設備を実施するための国内規制を遵守してください。

電源コンセントの要件



危険

不適切なメインソケット

不適切なメインソケットは、ショート、感電、爆発、火災、または火傷を引き起こす可能性があります。

- ▶ この取り付けに適したタイプのメインソケットのみを使用してください (適切なタイプのメインソケット/電源プラグを参照)。
- ▶ 接触面と固定の品質の要件を満たすメインソケットのみを使用してください (メインソケットの品質に関する要件を参照)。
- ▶ 端子ねじとワイヤーが直接接触しないようにしてください。できれば、ワイヤーエンドフェールを使用してください。
- ▶ 絶縁上、ケーブルを積上げたりしないでください。

適切なタイプの電源コンセント/電源プラグ

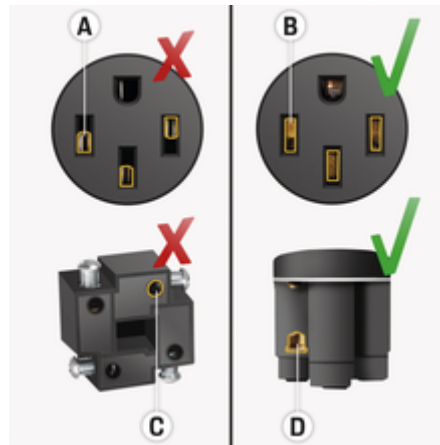


NEMA 6-50
プラグ/コンセント



NEMA 14-50
プラグ/コンセント

電源コンセントの品質に関する要件



- A** 接触面はプラグ接触高さの半分以下である
- B** 接触面はプラグ接触の高さ全体をカバーしている
- C** 端子ねじとワイヤの接触面が小さい。
- D** 端子台とワイヤの接触面が広い

ケーブル設置の要件

⚠ 危険

不適切な電源ケーブル

不適切な電源ケーブルや過剰な電流を使用すると、ショート、感電、爆発、火災、または火傷を引き起こす可能性があります。

- ▶ ケーブルには 50 アンペアのヒューズが必要です。
- ▶ 最小断面積が 8AWG、できれば 6AWG の銅ケーブルのみを使用してください。

屋外設置の要件

⚠ 危険

雨との直接さらされること

充電装置を屋外で使用する場合、雨に直接さらされると、ショート、感電、爆発、火災、火傷の原因となることがあります。

- ▶ 充電装置が雨に直接さらされないようにしてください。
- ▶ NEMA 3R 防雨エンクロージャを使用してください。

電源供給ケーブルの交換

⚠ 危険

感電

感電によって重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 電源供給ケーブルを交換する前に、必ず電気ソケットから電源供給ケーブルを切り離し、車両ケーブルを車両充電ポートから取り外してください。
- ▶ ケーブルを交換するときは必ず乾燥した環境で行ってください。
- ▶ コントロールユニット (車両ケーブル付き) は、付属品の電源供給ケーブルまたはボルシェ社が承認した電源供給ケーブルのみと組み合わせて使用してください。
▶ 5 ページの「付属品」の章を参照してください。
- ▶ Norway や Japan¹ など一部の国では、電源ケーブルの交換は**禁止**されています。詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。



図. 7: コントロールユニットの電源供給ケーブル接続部のプラグ。

電源供給ケーブル接続部のプラグは、コントロールユニット上部で取り外したり挿入したりすることができます。

1. 印刷時。詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。

電源供給ケーブルの切り離し

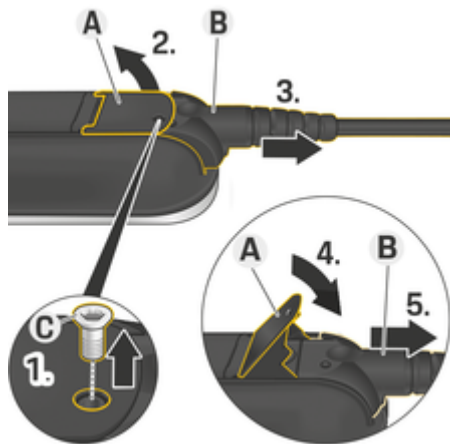


図. 8: ケーブルの切り離し

- ✓ 高電圧バッテリーの充電が終了した後、車両プラグを車両充電ポートから切り離します。
- ✓ プラグが電気ソケットから切り離されている。
- 1. 適切なツールを使用して、スクリュー **C** (図. 8) を取り外します。
- 2. リフトレバー **A** (図. 8)。
- 3. 抵抗を感じる所までプラグ **B** (図. 8) を引き出します。
- 4. レバー **A** を閉じます。
- 5. プラグ **B** を完全に引き抜いてください。

電源供給ケーブルとプラグの接続

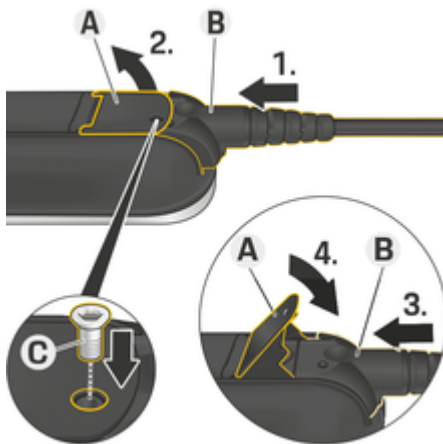


図. 9: ケーブルの接続とプラグの固定

- ✓ レバー **A** (図. 9) が閉じている。
- 1. 抵抗を感じる所までプラグ **B** (図. 9) をコントロールユニットに挿入します。
- 2. レバー **A** を引き上げます。
- 3. プラグ **B** を完全に押し込んでください。
- 4. レバー **A** を閉じます。
- 5. プラグ **B** をネジ **C** (図. 9) でコントロールユニットに固定します。

操作 取扱説明書

知識

充電器を損傷する危険性

- ▶ 充電時は必ず充電器を堅い表面に設置してください。
- ▶ 充電器はウォールマウントベースで使用することを推奨します。スイス¹など、国によっては充電器をウォールマウントベースでしか使用できない場合があります。
▷ 6 ページの「ウォールマウントの取り付け」の章を参照してください。
- ▶ 充電器を水に浸さないでください。
- ▶ 充電器に雪や氷が付着しないように保護してください。
- ▶ 車両に轢かれる、落下する、引き抜かれる、歪む、あるいは圧搾されることによる損傷の可能性から充電器を保護してください。

充電器が使用できる温度範囲は -30°C から $+50^{\circ}\text{C}$ に限定されています。

① インフォメーション

- 作動時の過熱を防ぐため、直射日光が長時間当たらないように充電器を保護してください。コントロールユニットが過熱した場合は、温度が通常の範囲に戻るまで、充電プロセスが自動的に中断されるか、性能が低下します。
- 車両を海外で運転する際は、常に訪問先の国で使用できる適切な電源供給ケーブルを携帯するようにしてください。
- 国によって規定されている各種機器の安全コンセプトは異なります。国外に持ち出す前に、充電器が訪問先の国でも使用できるかを確認してください。詳細についてはポルシェ正規販売店、または現地の電力供給事業者にお問い合わせください。

1. 印刷時。詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

充電

充電の指示

車両充電ポート

車両ケーブルの車両充電ポートへの接続および切り離し、車両充電ポートの充電および接続状態に関するインフォメーション：

▶ 取扱説明書を参照してください。

充電時間

充電時間に関するインフォメーション：

▶ 取扱説明書を参照してください。

充電時間は、以下の要因に応じて変化します。

- 電気ソケットの通電容量
(国内ソケットまたは工業用ソケット)
- 国別の電源電圧および電流
- コントロールユニット上での充電電流制限の設定
- 電源電圧の変動
- 車両および充電器周囲の温度 許容周囲温度の制限範囲内では、充電時間が長くなる場合があります。
▶ 21 ページの「テクニカル データ」の章を参照してください。
- 高電圧バッテリーおよびコントロールユニットの温度
- 車内プレクーリング / ヒーティングの作動

i インフォメーション

主電源供給システムは国によって異なるため、様々なバージョンの充電ケーブルが提供されています。そのため、最大の充電電力を発揮できない場合もあります。詳細については、ボルシェ正規販売店にお問い合わせください。

充電

⚠ 危険

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 充電手順に定められている順序を必ず遵守してください。
- ▶ 充電プロセス中は、車両充電ケーブルを車両充電ポートから外さないでください。
- ▶ 車両ケーブルを車両充電ポートから切り離す前に、充電プロセスを終了してください。
- ▶ 充電プロセス中は、充電器を電気ソケットから切り離さないでください。

故障の可能性は、インジケータライト **A-C** (図. 2) の色、点灯、点滅によって表示されます。

▶ 15 ページの「コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ」の章を参照してください。

充電の開始

1. 電気ソケットにプラグを挿入してください。インジケータライトが赤色で短時間点灯します。
2. 車両充電ポートに車両プラグを挿入してください。
▶ ON/OFF ボタン (ⓘ) のインジケータライトが黄色で点灯します。
セルフテストが正常に完了すると、すべてのインジケータライトが緑色で 2 秒間点灯します。
車両充電ポートへの車両ケーブル接続に関する情報：
▶ 取扱説明書を参照してください。

3. 充電が自動的にスタートします。

▶ ON/OFF ボタン (ⓘ) のインジケータライトが緑色で点滅します。

充電は車両側で制御されます。

充電状態が車両に表示されます。

充電電流制限

コントロールユニットは電圧および利用可能な電流を自動的に検知します。充電電流制限を使用して、充電に使用する充電電力は全量または半量 (100% または 50%) のいずれかに設定できます。前回の充電電流の設定が保存されます。家庭用コンセントを使用する場合 ▶ 9 ページ以降 は、電気装置の過熱を防ぐために、充電電流が納品時に自動的に 50% に制限されています。

充電電流制限の設定

- ▶ ON/OFF ボタン (ⓘ) を 2 秒以上押します。
▶ 充電電流制限が正常に設定されると、インジケータライト **B** (図. 2) が緑色で 1 回点滅します。
設定値 (50% または 100%) は ON/OFF (ⓘ) ボタンの左側または右側に表示されます。

保護導線モニターの停止および作動



危険

感電、ショート、火災、爆発

保護導線モニターが作動していない状態で充電器を使用すると、感電、ショート、火災、爆発、火傷につながる恐れがあります。

- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムで動作させることをお勧めします。
- ▶ アースされていない主電源システム (IT ネットワークなど) の場合のみ、保護導線モニターを解除してください。
- ▶ アースされた主電源システムで保護導線モニターを作動してください。

▶ 14 ページの「保護導線モニターの作動」の章を参照してください。

保護導線モニターの解除

- ✓ 保護導線モニターが充電中に中断されました。
 - ✓ 保護導線モニターの中断や解除に関する以下のメッセージが、コントロールユニットに表示されます：
 - ⓘ ON/OFF ボタンのインジケータライトが赤色で点灯する。
 - 電源供給 / 家庭用電源接続インジケータライトが赤色で点灯する。
 - 車両インジケータライトが赤色で点灯する。
 - ⓘ コントロールユニットインジケータライトが消灯します。
 - ⊖ リセット ボタンのインジケータライトが消灯する。
1. ON/OFF (ⓘ) ボタンおよびリセット (⊖) ボタンを押します。

コントロールユニットインジケータライトが ⓘ 6 回点滅した後、ボタンから手を放します。

2. 1 秒後、ON/OFF (ⓘ) ボタンおよびリセット (⊖) ボタンを再度押します。

コントロールユニットインジケータライトが ⓘ 6 回点滅した後、ボタンから手を放します。

➡ しばらくすると、保護導線モニターの解除が自動的に行われます。

保護導線モニターの解除を示す表示が、コントロールユニットに表示されます。

ⓘ ON/OFF が緑色にパルスします。

● 電源供給 / 家庭用電源接続インジケータライトが黄色で点灯します。

● 車両インジケータライトが黄色で点灯します。

○ ⓘ コントロールユニットインジケータライトが消灯します。

⊖ リセット ボタンのインジケータライトが消灯する。

保護導線モニターの作動

- ▶ ON/OFF (ⓘ) ボタンおよびリセット (⊖) ボタンを押します。

コントロールユニットインジケータライトが ⓘ 6 回点滅した後、ボタンから手を放します。

➡ 黄色の電源供給 / 家庭用電源接続 (●) および車両 (●) インジケータライトが消灯します。

しばらくすると保護導線モニターが自動的に作動します。

ON/OFF インジケータライト (ⓘ) が緑色で点滅します。

コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ

インジケータライト	意味	処置
<p>ON/OFF ボタンが緑色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>充電器が充電スタンバイ状態ですが、充電はしていません。</p>	<p>充電プロセスを開始してください。</p> <p>▶ 13 ページの「充電の開始」の章を参照してください。</p>
<p>ON/OFF が緑色で点滅する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>保護導線モニターが作動した状態で車両が充電されません。</p>	
<p>ON/OFF が緑色で点滅する。</p> <p>電源供給 / 家庭用電源接続が黄色で点灯します。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>電源プラグが過熱しています。</p> <p>考えられる故障原因：多相ソケットは単相のみ接続されています。</p> <p>定格よりも低い状態で充電プロセスが実施されます。</p>	<p>電源供給プラグの温度が下がると、故障は自動的にリセットされます。</p> <p>プラグの温度が下がるまで、定格よりも低い状態で充電されません。</p> <p>▶ エラーが解消されない場合、有資格電気技術者による電源供給 / 家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>
<p>ON/OFF が緑色で点滅する。</p> <p>電源供給 / 家庭用電源接続が黄色で点灯します。</p> <p>車両が黄色で点灯します。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>保護導線モニターが解除された状態で車両が充電されます。</p>	<p>車両を保護導線モニターが作動した状態で理想的に充電する必要があります。</p> <p>▶ 14 ページの「保護導線モニターの作動」の章を参照してください。</p>

コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ

インジケータライト	意味	処置
<p>ON/OFF が緑色で点滅する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットが黄色で点灯する。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>コントロールユニットが過熱しています。</p> <p>定格よりも低い状態で充電プロセスが実施されます。</p>	<p>コントロールユニットの温度が下がると、エラーは自動的にリセットされます。</p> <p>プラグの温度が下がるまで、定格よりも低い状態で充電されません。</p> <p>▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ポルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検を受けてください。</p>
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続が黄色で点灯します。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>電源プラグが過熱しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>電源供給プラグの温度が下がると、故障は自動的にリセットされ、充電プロセスが再開します。</p> <p>▶ エラーが解消されない場合、有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットが黄色で点灯する。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>コントロールユニットが過熱しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>コントロールユニットの温度が下がると、エラーは自動的にリセットされ、充電プロセスが再開します。</p> <p>▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ポルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検を受けてください。</p>
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続が黄色で点滅する。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>電源供給/家庭用電源接続の充電インフラが制限されます。</p> <p>考えられる故障原因：電圧不足または主電源周波数の不具合。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>電源供給/家庭用電源接続が安定すると、エラーは自動的にリセットされ充電プロセスが再開します。</p> <p>▶ エラーが解消されない場合、有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>

インジケータライト	意味	処置
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両が黄色で点滅する。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>車両充電システムが故障しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>車両充電システムが安定すると、故障は自動的にリセットされ充電プロセスが再開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店で車両の点検を受けてください。
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットが黄色で点滅する。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>電源供給ケーブルまたは車両ケーブルに不具合があります。</p> <p>考えられる故障原因：電源供給ケーブルと車両ケーブルのコーディング抵抗が一致していません。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店で電源供給ケーブルまたは車両ケーブルを交換してください。
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続がオフです。</p> <p>車両が赤色で点灯する。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>車両充電システムが故障しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 車両の充電プロセスを終了し、車両ケーブルを車両充電ポートから引き抜いてください。 充電器を主電源から切り離し、60秒後に再度接続してください。 充電プロセスを再開してください。 ▶ 13ページの「充電の開始」の章を参照してください。 エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店で車両の点検を受けてください。
<p>ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>電源供給/家庭用電源接続が赤色で点滅する。</p> <p>車両がオフです。</p> <p>コントロールユニットがオフです。</p> <p>リセットがオフです。</p>	<p>電源供給/家庭用電源接続の充電インフラに過電圧があります。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 充電器を主電源から切り離し、60秒後に再度接続してください。 エラーが解消されない場合、有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。

コントロールユニットのステータスインジケータおよびエラーメッセージ

インジケータライト	意味	処置
<ul style="list-style-type: none"> (ON/OFF が赤色で点灯する。 ⊖ 電源供給/家庭用電源接続がオフです。 ⊖ 車両がオフです。 ● コントロールユニットが赤色で点灯する。 ⊖ リセットがオフです。 	<p>コントロールユニットに技術的故障があります。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器を主電源から切り離し、60秒後に再度接続してください。 ▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検を受けてください。
<ul style="list-style-type: none"> (ON/OFF が赤色で点灯する。 ⊖ 電源供給/家庭用電源接続がオフです。 ⊖ 車両がオフです。 ⊖ コントロールユニットが赤色で点滅する。 ⊖ リセットがオフです。 	<p>コントロールユニットに技術的な故障があります（セルフテストの失敗）。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器を主電源から切り離し、60秒後に再度接続してください。 ▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検を受けてください。
<ul style="list-style-type: none"> (ON/OFF が赤色で点灯する。 ● 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点灯する。 ● 車両が赤色で点灯します。 ⊖ コントロールユニットがオフです。 ⊖ リセットがオフです。 	<p>電源供給 / 家庭用電源接続の充電インフラが十分ではありません：保護導線が分断または使用されていません。</p> <p>保護導線モニターが充電プロセス実施中に中断されました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 接地されていない電源ネットワーク (IT ネットワークなど) の場合：必要に応じて、保護導線モニターが解除された状態で車両を充電してください。 ▶ 14 ページの「保護導線モニターの解除」の章を参照してください。 ▶ 接地された電源ネットワークの場合：有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検、および有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> (ON/OFF が赤色で点灯する。 ● 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点灯する。 ● 車両が赤色で点灯します。 ● コントロールユニットが赤色で点灯する。 ⊖ リセットがオフです。 	<p>コントロールユニットのリセット ボタンのインジケータライトが故障しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットを交換してください。

インジケータライト	意味	処置
<p>➡ ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>● 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点灯する。</p> <p>● 車両が赤色で点灯します。</p> <p>● コントロールユニットが赤色で点灯する。</p> <p>⊖ リセットが赤色で点滅する。</p>	<p>コントロールユニットが残留電流を検出しました。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>▶ リセット ボタン ⊖ を 2 秒以上押します。</p> <p>▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検、および有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>
<p>➡ ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>⊖ 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点滅する。</p> <p>⊖ 車両が赤色で点滅する。</p> <p>⊖ コントロールユニットが赤色で点滅する。</p> <p>⊖ リセットがオフです。</p>	<p>充電インフラが適切に配線されていません。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>▶ 充電器の電源を遮断します。</p> <p>▶ 有資格電気技術者による電源供給 / 家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>
<p>➡ ON/OFF が赤色で点灯する。</p> <p>● 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点灯する。</p> <p>● 車両が赤色で点灯します。</p> <p>● コントロールユニットが赤色で点灯する。</p> <p>⊖ リセットが赤色で点灯する。</p>	<p>コントロールユニットに技術的故障があります。</p> <p>考えられる故障原因：ソフトウェア エラー、または負荷リレーの接続不良。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>▶ 充電器を主電源から切り離し、60 秒後に再度接続してください。</p> <p>▶ エラーが解消しない場合、有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検、および有資格電気技術者による電源供給/家庭用電源接続の点検を実施してください。</p>
<p>⊖ ON/OFF が赤色で点滅する。</p> <p>○ 電源供給 / 家庭用電源接続がオフです。</p> <p>○ 車両がオフです。</p> <p>● コントロールユニットが赤色で点灯する。</p> <p>⊖ リセットがオフです。</p>	<p>コントロールユニットに深刻な故障があります。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>▶ 有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットを交換してください。</p>
<p>⊖ ON/OFF がオフです。</p> <p>● 電源供給 / 家庭用電源接続が赤色で点灯する。</p> <p>● 車両が赤色で点灯します。</p> <p>● コントロールユニットが赤色で点灯する。</p> <p>⊖ リセットが赤色で点灯する。</p>	<p>コントロールユニットの ON/OFF ボタンのインジケータライトが故障しています。</p> <p>充電プロセスが中断します。</p>	<p>▶ 有資格専門ディーラー/ボルシェ正規販売店でコントロールユニットを交換してください。</p>

輸送

▲ 警告

固定されていない積荷

充電器が固定されていないか不適切に固定されている、または間違った位置に固定されている場合、制動時、加速時、方向転換時、または事故発生時に所定の場所から外れて、乗員に危険が及ぶ可能性があります。

- ▶ 充電器を固定していない状態で走行しないでください。
- ▶ 充電器は、ラゲッジコンパートメント内のトランスポートケースに収納してください。
- ▶ 充電器は常にラゲッジコンパートメントに積載してください。乗員スペース（シート前方やシートの上など）には置かないでください。

ラゲッジコンパートメントのタイダウンストラップに関する情報：

- ▶ 取扱説明書を参照してください。

バッグを固定する

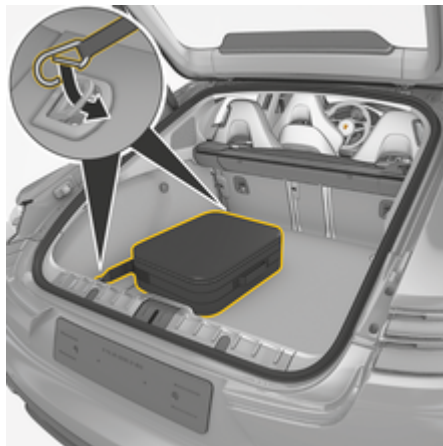


図. 10: バッグを固定する (Panamera 4E ハイブリッドの例)

- ▶ フック付きバッグをフロントおよびリアのタイダウンストラップに取り付けます。

清掃とメンテナンス

充電器の損傷や汚れを定期的に点検し、必要であれば清掃します。

▲ 危険

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 充電器またはプラグを水に浸したり、直接水をかけたりしないでください（高圧洗浄機や庭の水撒き用ホースなど）。
- ▶ 充電器を清掃するときは、必ず主電源および車両からコントロールユニットの接続を完全に外してから行ってください。清掃には乾いた布を使用してください。

製品の廃棄



電気/電子デバイスおよびバッテリーは、廃棄場または廃棄物処分施設で廃棄できます。

- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、家庭ごみとして廃棄しないでください。
- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、該当する環境保護法規を遵守して処分してください。
- ▶ 廃棄に関する質問がある場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

テクニカルデータ

モバイル充電器

電気的データ 9Y0.971.675...	AK AM BC MCB36E1 x ¹ MCB36S1 x ¹ MCB36J1 x ¹	AP MCB72E2 x ¹	AN AR MCB72E1 x ¹ MCB72S1 x ¹	BD MCB96J1 x ¹	AS MCB11E3 x ¹
ワット数	3,6 kW	7,2 kW	7,2 kW	9,6 kW	11 kW
定格電流	16 A、1相	16 A、2相	32 A、1相	40 A、1相	16 A、3相
主電源電圧	100 V~240 V	100 V~240V	100 V~240 V	100 V~240 V	100 V~240V
主電源周波数	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz	50Hz/60Hz
過電圧カテゴリ (EN 60664)	II	II	II	II	II
定格短時間耐電流 (EN 61439-1)	< 10 kA (実効)	< 10 kA (実効)	< 10 kA (実効)	< 10 kA (実効)	< 10 kA (実効)
内蔵ブレーカー	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA
車両プラグ	タイプ 2 : MCB36E1	タイプ 2	タイプ 2 : MCB72E1	タイプ 1	タイプ 2
	タイプ 1 : MCB36S1, MCB36J1		タイプ 1 : MCB72S1		
保護クラス	I	I	I	I	I

1. x は保留中の設計変更を表すものであり、任意の文字にすることができます。

テクニカルデータ

電気リカルデータ 9Y0.971.675...	AK AM BC MCB36E1 x MCB36S1 x ¹ MCB36J1 x ¹	AP MCB72E2 x ¹	AN AR MCB72E1 x ¹ MCB72S1 x ¹	BD MCB96J1 x ¹	AS MCB11E3 x ¹
保護レベル	IP55 (NEMA 3)	IP55 (NEMA 3)	IP55 (NEMA 3)	IP55 (NEMA 3)	IP55 (NEMA 3)

メカニカルデータ

コントロールユニットの重量	2,4 kg – 3,5 kg
ウォールマウントの寸法	136mm×391mm×76mm (幅×高さ×奥行)
ウォールマウントの重量	約 450 g
ケーブルガイドの寸法	127mm×139mm×115mm (幅×高さ×奥行)
ケーブルガイドの重量	約 420 g
コネクタファスナーの寸法	136mm×173mm×50mm (幅×高さ×奥行)
コネクタファスナーの重量	約 140 g
ウォールマウントベース一式の重量	約 1 kg

環境および保管条件

周囲温度	-30 °C ~ +50 °C
湿度	5%~95% で結露の無いこと
標高	最大海拔 4,000 m

識別プレート

モバイル充電器

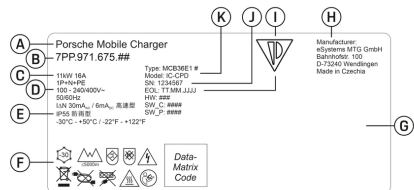


図 11: 銘板 (例)

- A 商品名
- B 品目番号
- C 電力と定格電流
- D 主電源電圧
- E 保護レベル
- F 操作用イラスト
- G 認定情報
- H メーカー
- I 製造年月日
- J シリアルナンバー
- K 型式

ドイツ

電話 +49 202 291 0

電気テスト

充電インフラ (VDE 0702 など) の定期的な電気テストに関してご質問がある場合は、<https://www.porsche.com/international/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents/>を参照するか、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

生産に関する情報

製造年月日

充電器の製造年月日は、ビークル プレート上の「EOL」の後に記載されています。
表示順序：製造日、製造月、製造年

充電器メーカー

Aptiv Services Deutschland GmbH
Am Technologiepark 1
42119 Wuppertal

索引

番号と記号

安全指示	4
一般的な安全に関する指示	4
家庭用電源コンセント	9
工業用	
電源コンセント	9
工業用電気ソケット	9
構造に関する警告事項	1
識別プレート	23
車両充電ケーブル	
ケーブルとプラグのタイプ	8
電源をつなぐ/電源を外す	13
取扱説明書	12
取扱説明書の記号	1
充電ケーブル	
ケーブルとプラグのタイプ	8
電源をつなぐ/電源を外す	13
充電ステータス	13
充電の開始	13
充電器の輸送	20
充電器を輸送する	20
充電時間	13
充電電流の制限	13
充電電流制限	13
正しい使用	5
清掃	20
生産に関する情報	23
製造年月日	23
製品の廃棄	20
接続ステータス	13
設置場所の選択	6
電源コンセント	
家庭用	9
電源供給ケーブル	
の選択	8
交換	11

電源供給ケーブルの選択	8
必要なツール	6
付属品	5
保護導線モニター	
作動	14
停止	14

イ

イラスト	3
インジケータライト	15

ウ

ウォールマウントベースの取り付け	6
------------------	---

エ

エラーメッセージ	15
----------	----

コ

コネクタファスナーの取り付け	7
コントロールユニット	
ウォールマウントへの取り付け	7
ピクトグラム	3
概要	5
コントロールユニットの概要	5

シ

シリアルナンバー	23
----------	----

ツ

ツール	6
-----	---

テ

テクニカルデータ	21
----------	----

メ

メーカー	23
メンテナンス	20